

2024年度

神戸市市民福祉顕彰

候補者の推薦

市民福祉顕彰とは

市民の福祉活動のより一層の推進を図ることを目的に、
市民福祉の向上と発展に寄与された方々に、
「市民福祉功労賞」「市民福祉奨励賞」を贈呈する制度です。

締切日 2024年6月3日（月）

神戸市

2024年度神戸市市民福祉顕彰の候補者の推薦について

神戸市では、若者 高齢者 障がい者 誰もが安心安全で心豊かに幸せを実感できる生活をおり、将来を担う若者が輝き、活躍できるまちをめざし、様々な取り組みを行っています。

この一環として、「神戸市民の福祉をまもる条例」第56条の規定に基づき、「市民福祉功労賞」「市民福祉奨励賞」を設け、本市の市民福祉の向上と発展に寄与された方々に贈呈しております。

つきましては、この実施要項をご参照のうえ、本年度の「市民福祉功労賞」「市民福祉奨励賞」をお贈りするにふさわしい候補者をご推薦くださいますようお願ひいたします。

久元 喜造
神戸市長

<参考>

神戸市民の福祉をまもる条例（抜粋）

昭和52年1月10日制定

（目的）

第1条 この条例は、市民福祉の理念を確立し、市民福祉の向上に果たすべき市、事業者及び市民それぞれの役割と責務を明らかにするとともに、市民福祉に関する施策の基本となる事項を定め、もつて福祉都市づくりの総合的推進を図ることを目的とする。

（市民福祉の基本理念）

第2条 すべて市民は、健康、所得、教育、労働、住宅等生活の基礎的条件が安定的に確保されることにより、生涯にわたり人間に値する生活と人格の自由な発展とがひとしく保障されなければならない。

2 市、事業者及び市民は、市民福祉の基盤が家庭及び地域社会にあることにかんがみ、家庭機能の尊重及び保持並びに良好な地域社会の形成に努めなければならない。

3 市、事業者及び市民は、市民福祉が社会的な連帯により実現することを認識し、それぞれの有する役割と責務を一体となって果たすよう努めなければならない。

第3条～第55条 略

（業績の公表等）

第56条 市長は、市民又は事業者が市民福祉の向上に著しく貢献したと認める場合においては、その業績を公表し、かつ、その功績を表彰するものとする。

担当：神戸市福祉局政策課

2024 年度
神戸市市民福祉顕彰実施要項

1 目的

「神戸市民の福祉をまもる条例」第 56 条の規定の趣旨に基づき、市民福祉の向上と発展に貢献し、特にその功績が顕著であるものに対してその功績をたたえるため「市民福祉功労賞」を、また市民福祉の推進において将来への積極的な発展が期待され、特にその活動を推奨すべきものに対して「市民福祉奨励賞」を贈呈することにより、市民福祉活動の一層の向上、発展を図るとともに市民福祉の普及・啓発に資することを目的とする。

2 顕彰の対象

(1) 市民福祉の向上と発展に寄与し、かつ今後も一層の活動が期待される個人又は団体とする。
ただし、個人又は団体の業としての行為及び利益代表団体、宗教団体等がその本来の目的のため行った行為を除く。

(2) 上記の活動を行う個人又は団体で、市内に住所、事務所又は活動の本拠を有するもの。

〈例示〉

- ① 施設や地域において、ボランティア活動に従事し、市民福祉の向上に貢献した個人又は団体。
- ② 地域活動を積極的に行い、市民福祉の向上に貢献した個人又は団体。
- ③ 市民の保健衛生の向上に貢献した個人又は団体。
- ④ 施設等を地域に開放し、市民福祉の向上に貢献した事業者。
- ⑤ 高齢者・心身障害者を積極的に雇用し、市民生活の向上に貢献した事業者。
- ⑥ 福祉教育活動を積極的に行い、市民福祉の向上及び啓発に貢献した個人又は団体。
- ⑦ その他市民福祉の向上に寄与するもの。

3 顕彰の種類

(1) 市民福祉功労賞

その功績が特に顕著で、今後も一層の活躍が期待される個人又は団体に贈呈。

(2) 市民福祉奨励賞

活動が、①先駆的、先導的活動である、②継続的活動である、③将来への継続・発展が期待される、④他の市民に波及的な効果・影響が期待される個人又は団体に贈呈。

4 受賞者数

「市民福祉功労賞」「市民福祉奨励賞」とも若干名。

5 受賞者の決定

学識経験者及び市関係者によって構成する市民福祉顕彰選考会で選考し、市長が決定する。

6 表彰式（予定）

2024 年（令和 6 年）9 月 3 日（火）

7 推薦方法

福祉局政策課、各区保健福祉部等で配布しております募集パンフレットの「2024 年度神戸市市民福祉顕彰推薦書」により推薦してください。（自薦他薦を問いません。）

8 締め切り

2024 年（令和 6 年）6 月 3 日（月）消印有効

9 提出先

〒650-8570 神戸市中央区加納町 6-5-1 神戸市福祉局政策課

10 問合せ先

神戸市福祉局政策課 TEL : 078-322-5197 FAX : 078-322-5529

過去の神戸市市民福祉顕彰受賞者【2004年度（平成16年度）～】

年度	功労賞	奨励賞
2019 (令元)	武田純子 中野則子 一般社団法人神戸市医師会 神戸市シルバーサービス事業者連絡会	株式会社川重ハートフルサービス 株式会社トーホーウイング 神戸松蔭女子学院大学
2018 (平30)	池内正潔 内川喜孝 億南井征年 部井嘉孝	神戸親和女子大学 城の下通3丁目自治会 城の下通3丁目猫の会 精神保健福祉ボランティアグループいづみ 特定非営利活動法人みちしるべ神戸
2017 (平29)	有池雅子 本田希枝 市原紀久雄 高田實	甲南女子大学「甲南子育てひろば」 KOBE須磨きらくえん 特定非営利活動法人神戸猫ネット 社会福祉法人すいせい 公益財団法人中山視覚障害者福祉財団 社会福祉法人ヨハネ会
2016 (平28)	砂大正綏 大森忠子 住谷絢幸 住宮雄子 砂谷テル子	特定非営利活動法人神戸オレンジの会 眼の会 山田小学校どんぐり教室 株式会社WAPコーポレーション
2015 (平27)	川村基子 武田耕司 吉本昭	三島浩昭 特定非営利活動法人LGBTの家族と友人をつなぐ会 国際ソロブチミスト神戸 特定非営利活動法人ぴっぴ
2014 (平26)	川島龍一 白瀬敏泰 藤原邦子	西谷真弓 有限会社ジャーマンホームベーカリー エッセ、フロントドリーブ 特定非営利活動法人神戸なごみの家 特定非営利活動法人ユースプラザ西 2009
2013 (平25)	高谷雅子 板東弘愛 室谷慧文子	SMBCグリーンサービス株式会社 神戸支社 健康体操会 特定非営利活動法人 KOBE子育てネット 特定非営利活動法人 S-space 特定非営利活動法人ひょうご被害者支援センター
2012 (平24)	奥原東一 本原仁夫 東原美武	神戸ユニバーサルツーリズムセンター 特定非営利活動法人多重債務による自死をなくす会 コアセンター・コスマス 公益社団法人認知症の人と家族の会 兵庫県支部 ひょうご多胎ネット
2011 (平23)	岩崎廣司 岸本敏博 近藤郎寛吉	KOBE三宮・ひと街創り協議会 特定非営利活動法人しゃらく 株式会社ナリスコスマティックフロンティア 特定非営利活動法人ふおーらいふ
2010 (平22)	黒川恭真 吉賀耕念 川記館	特定非営利活動法人上野丘さつき家族会 精神保健地域支援の会みづばち ハートでアートこうべ実行委員会 特定非営利活動法人ピュアコスマ 特定非営利活動法人Present Garden to アンクルンオーケストラ
2009 (平21)	西條晃 村田正雄 吉岡正勝 神戸市児童養護施設連盟 神戸市母子生活支援施設協議会	神戸大学大学院人間発達環境学研究科 ヒューマンコミュニティ創成研究センター「のびやかスペース あーち」 こうべUD広場(こうべユニバーサルデザイン推進会議) 日本パーソナルセンター株式会社 ひょうごDV被害者支援連絡会
2008 (平20)	井上勝彦 谷勝剛 藤口敏和 村吉井	音楽グループ コスマス 神戸市動物管理センター譲渡事業支援ボランティアグループ (社)日本動物福祉協会 CCクロ 兵庫区福祉団体連合会
2007 (平19)	竹本成徳 山口陽雄 神戸市重度心身障害児(者)父母の会	須磨区子育てサークル連絡会 兵庫県LD親の会 たつの子 (株)ワールドビジネスサポート
2006 (平18)	志井保治 谷口正己 藤原豊三	神戸アイライト協会 神戸市ケアマネジャー連絡会 神戸楽泳会 西区在宅高齢者介護の会ささえあいの会
2005 (平17)	神戸市老人福祉施設連盟 社団法人神戸市私立保育園連盟 谷口良雄 橋口明	特定非営利活動法人社会還元センターグループ わ 特定非営利活動法人こうべユースネット 性感染症予防啓発ボランティア BASE KOBE 北区三地区 三ツ星ベルト株式会社
2004 (平16)	梁瀬耕造 本間守男	YKK六甲株式会社 朗読ボランティアグループ花いかだ 神戸市介護サービス協会

※過去の受賞者はホームページに掲載しています。

神戸市市民福祉顕彰 近年の受賞者の主な功績

市民福祉功労賞	年度	個人・団体名	主な功績
	2023 (令5)	伊藤 清彦	神戸市薬剤師会会长として 薬物乱用防止や献血に関する啓発事業などを実施されるとともに新型コロナウイルス感染症のワクチン接種会場における薬剤師会の応援体制を構築し 本市におけるワクチン接種の推進に 大きく貢献されました
		高野 清	神戸市身体障害者団体連合会の役員として 当団体の理事長に就任されるとともに神戸市施策推進協議会 神戸市バリアフリー推進会議 神戸市障害者差別解消支援地域協議会の各委員にも就任し 障害福祉の向上に 大きく貢献されました
		橋本 好昭	地区民生委員児童委員協議会会长 区民生委員児童委員協議会会长として 民生委員・児童委員の模範となり 民生委員児童委員協議会の統括に尽力されるとともに 神戸市民生委員児童委員協議会理事長として 同協議会の発展および地域福祉の向上に 大きく貢献されました
	2022 (令4)	稻井 信男	保護司として 犯罪や非行のない明るい地域社会の実現に 尽力されるとともに 神戸市保護司会連絡協議会会长として更生保護の充実と 保護司の地位向上に 大きく貢献されました
		置塙 隆	神戸市医師会長として 積極的に活動され 公衆衛生・地域医療活動に 尽力されるとともに 新型コロナウイルス感染症対策として コロナワクチン接種 P C R検査センターの運営や 自宅療養者等への健康観察など 長年にわたり市民の生命・健康を守るために 大きく貢献されました
		安井 仁司	神戸市歯科医師会長として 高齢者への訪問診療 休日歯科診療等の実施など 長年にわたり市民の歯科口腔保健の向上に 尽力されるとともに 国内初の歯科医師による コロナワクチン接種事業に取り組まれ 新型コロナウイルス感染防止対策に 大きく貢献されました
	2021 (令3)	松端 信茂	知的障害のある人が自分らしく生活できる場づくりや環境整備に尽力されるとともに 神戸市知的障害者施設連盟会長として障害者福祉の向上に 大きく貢献されました
		松原 一郎	神戸市市民福祉調査委員会委員・同委員長として市民福祉総合計画の策定や福祉課題の解決に取り組むとともに 認知症「神戸モデル」の立ち上げや推進に尽力され 市民福祉の向上に 大きく貢献されました
	2020 (令2)	竹中 ナミ	障害者の自立と社会参加や就労促進の支援に尽力され 障害者の在宅就労への橋渡しを進めるなど 障害者福祉の向上に 大きく貢献されました
		祐村 明	民生委員児童委員理事長 中央区民生委員児童委員協議会会长 八雲地区民生委員児童委員協議会会长として積極的に活動され 地域福祉の向上に 大きく貢献されました
		一般社団法人 神戸市ケアマネジャー連絡会	介護保険サービス利用者の自立支援に資するケアマネジメント力の向上に取り組まれるとともに 医療機関や行政とも連携するなど 市民の健康・福祉の向上に 大きく貢献されました

市民福祉奨励賞	年度	個人・団体名	主な功績
	2023 (令5)	株式会社 すまいるこころ	近隣の特別支援学校や就労支援事業所と連携を図り 地域に根差した障害者雇用をとおして 企業や障害者だけでなく地域や社会も幸せになる雇用に取り組まれ 働く意欲と能力を有する障害者の社会参加と経済的自立の促進に向けて 大きく貢献されました
		特定非営利活動法人 100年福祉会 片山工房	長年にわたり 障害のある方の「したい」ことを形にする場として 多岐にわたる表現活動に寄り添い きめ細やかなサポートを行っており 社会福祉の向上に 大きく貢献されました
	2022 (令4)	株式会社 トリドールD&I	「働く場所の提供だけでなく同じ人として隔たりのない職場環境づくりを行い会社と社会に貢献する活動をする」ことを理念に 積極的に障害者の方々の雇用に取り組まれ 障害者福祉の向上に 大きく貢献されました
		神戸常盤大学	新長田地区をはじめ市内に子育て支援施設等を開設し 育児相談や講座を実施するとともに 学生ボランティアを養成するなど 子育て世代の支援と地域の活性化に 大きく貢献されました
	2021 (令3)	特定非営利活動法人 神戸の冬を支える会	長きにわたり野宿生活を余儀なくされている人たちへの炊き出しや 生活に困難を抱える人たちの相談支援を実施するなど 市民福祉の向上に 大きく貢献されました
		語り継ごう阪神・淡路大震災 ふれあいコンサート花	長きにわたりコンサート活動を通じて神戸の子どもたちに夢と希望を与え 市民福祉の向上に 大きく貢献されました
	2020 (令2)	新明和ハートフル株式会社	積極的に障害者の雇用に取り組まれ 働く意欲と能力を有する障害者の社会参加と経済的自立の促進に 大きく貢献されました
		トヨタハートフルプラザ神戸	主催する行事を通して障害福祉サービス事業所の支援を行い 障害者との交流に取り組むなど 障害者福祉の向上に 大きく貢献されました



2024年4月発行

リサイクル適性 A

この印刷物は、印刷用の紙へ
リサイクルできます。

2024年度神戸市市民福祉顕彰推薦書

記載年月日 年 月 日

1. 市民福祉功労賞 (どちらかに○印を入れてください。)				
【個人】	(フリガナ) 候補者名	(生年月日) 年 月 日生		
【団体】	(フリガナ) 団体名 および 代表者名			
	設立年月日	年 月 日設立	構成員数	人
住所又は所在地		〒		
職業又は 団体の業務				
活動内容 又は実績				

経歴	
表彰歴	
その他 参考事項	

・経歴及び表彰歴については、わかる範囲でご記入ください。

推薦者	
氏名	(団体の場合は団体名と代表者)
住所	〒 TEL